

松本市の多文化に関するおうかがい【事業所版】

2019年10月

【お願い】

この調査は、松本市民の外国人住民・多文化化に関する考え方や行動ついて、明らかにすることを目的としています。ご回答は厳重に管理され、結果が公共的、学術研究以外の目的に使用されることは決してありません。また、ご回答は数字に変換されますので、事業所を特定する情報が公表されてご迷惑をおかけすることも決してありません（事業所を取り締まる目的の調査ではありません!）。どうぞご安心のうえ、ありのままを率直にお答えくださいますよう、よろしくごお願い申し上げます。

回収期日：10月##日（#）まで

ご記入上の注意

1. お答えはご本人（お送りした封筒の宛名の方）がご記入ください。
2. 筆記具は、何でもかまいませんが、必ず黒色のものをお使いください。また、お答えを訂正するときには、前の答えをしっかりと消してください。
3. で囲まれた部分が回答欄になります。
4. 選択肢が数字（1、2、3、...）になっている質問は、あてはまるものを1つだけ選んで○をつけてください。
5. 選択肢が小文字のアルファベット（a、b、c、...）になっている質問は、原則として、あてはまるものをいくつでも選んで、○をつけてください。
6. 選択肢で、〔その他 具体的に：〕にマークした場合は、カッコ内に具体的な内容をご記入ください。また、選択肢がない質問は、各質問文の説明にあるとおりにお答えください。
7. アンケート用紙は全部で##ページあります。ご記入漏れのないようご注意ください。

それでは、よろしくごお願い申し上げます。

〒390-8621 松本市旭 3-1-1

信州大学人文学部文化情報論研究室

水原俊博 准教授（社会学、専門社会調査士）

Tel 0263-37-3234（調査本部直通、平日 12 時半～18 時）

Fax 0263-37-3238（水原研究室）

matsumoto2019@shinshu-u.ac.jp

〒000-000 松本市

松本市

Tel 0000-00-0000

Fax 0000-00-0000

*****@*****

事業所の概要についておたずねします。

問1 事業所の本社所在地をどちらですか。（1つだけ○）

- 1 松本市内 2 長野県内（松本市外） 3 長野県外（国内） 4 日本国外

問2 事業所の属する企業(同一企業)の本社、支社、工場、営業所などで働く常用労働者数は、合計何人ですか。(1つだけ○)

1 10人未満	3 30人未満100人未満	5 300人以上1000人未満
2 10人以上30人未満	4 100人以上300人未満	6 1000人以上

問3 事業所の業種は、以下のどれにあたりますか。(1つだけ○)

1 農林水産業	8 卸売業・小売業	15 医療・福祉
2 鉱業・鉱石行・砂利採取業	9 金融業・保険業	16 その他のサービス業
3 建設業	10 不動産業・物品賃貸業	17 公務(他に分類されるものを除く)
4 製造業 ⇒問4	11 学術研究・専門・技術サービス業	18 (その他 具体的に：)
5 電気・ガス・熱供給・水道業	12 宿泊業・飲食サービス業	
6 情報通信業	13 教育・学習支援業	
7 運輸業・郵便業	14 生活関連サービス業・娯楽業	

問4 問3で[4 製造業]を回答された方 事業所の主要製品は以下のどれにあたりますか。(1つだけ○)

1 電気・電子機器関連製品	6 製紙業・紙加工業
2 鋼材・金属製品	7 食料品
3 自動車関連製品	8 医療品
4 住宅・建材	9 (その他 具体的に：)
5 化学製品	

問5 **すべての事業所** 事業所の日本人従業員数を、以下に示された雇用形態について、男女別でお答えください。

雇用形態	性別	0人	1人以上 5人未満	5人以上 10人未満	10人以上 30人未満	30人以上 100人未満	100人以上
		1	2	3	4	5	6
A 常用	男性	1	2	3	4	5	6
	女性	1	2	3	4	5	6
B 臨時・季節	男性	1	2	3	4	5	6
	女性	1	2	3	4	5	6
C パートタイム	男性	1	2	3	4	5	6
	女性	1	2	3	4	5	6
D 派遣	男性	1	2	3	4	5	6
	女性	1	2	3	4	5	6
E 派遣	男性	1	2	3	4	5	6
	女性	1	2	3	4	5	6

問6 事業所の3年後の日本人従業員数について、どのように考えていますか。雇用形態別・職種別についてお答えください。(それぞれ1つだけ○)

(1) 雇用形態別

	増やす	現状維持	減らす	未定
A 常用	1	2	3	4
B 臨時・季節	1	2	3	4
C パートタイム	1	2	3	4
D 派遣・請負	1	2	3	4

(2) 職種別

	増やす	現状維持	減らす	未定
A 事務	1	2	3	4
B 専門・技術	1	2	3	4
C 販売・サービス	1	2	3	4
D 技能工	1	2	3	4
E 単純工	1	2	3	4

外国人従業員についておたずねします。

問7 事業所では、外国人従業員を活用していますか。

1 活用している ⇒問 8
2 活用していない ⇒問 9

問8 **【問7で「2」(外国人従業員を活用していない)に回答した事業所】** 外国人従業員を活用していない理由は以下のうちどれにあてはまりますか。(いくつでも○)

a 募集しても応募がない	g 顧客などの理解が得られるか不安
b 日本人だけで求人数を確保できる	h 定着するか不安
c 工作上必要な日本語能力が不足	i 日本人従業員とのトラブルが心配
d 工作上必要な能力(日本語能力以外)が不足	j 日本人を含め採用をおこなっていない
e 賃金などのコストが高い	k { その他 具体的に :
f 人事管理など受け入れ態勢が未整備	

外国人従業員を活用していない事業所⇒問 25

問9 **【問7で「1」(外国人従業員を活用している)に回答した事業所】** 外国人従業員の活用について、雇用形態別・職種別にお答えください。(それぞれ1つだけ○)

(1) 雇用形態別

現在活用している	過去活用していたが、	これまで活用した	わからない
----------	------------	----------	-------

		現在活用 していない	ことはない	
A 常用	1	2	3	4
B 臨時・季節	1	2	3	4
C パートタイム	1	2	3	4
D 派遣・請負	1	2	3	4

(2) 職種別

	現在活用 している	過去活用 していたが、 現在活用 していない	これまで 活用した ことはない	わからない
A 事務	1	2	3	4
B 専門・技術	1	2	3	4
C 販売・サービス	1	2	3	4
D 技能工	1	2	3	4
E 単純工	1	2	3	4

問10 **【問7で「1」(外国人従業員を活用している)に回答した事業所】** 現在、事業所で活用している外国人従業員の実人数を、国籍の地域・男女別にお答えください。該当する外国人従業員がいない場合は「0」とお答えください。

	性別	常用	臨時・ 季節	パート タイム	研修生	技能 実習生	派遣	請負
A 韓国・朝鮮	男性							
	女性							
B 中国	男性							
	女性							
C 南米	男性							
	女性							
D 東南アジア	男性							
	女性							
E その他	男性							
	女性							

問11 **【問7で「1」(外国人従業員を活用している)に回答した事業所】** 事業所の3年後の外国人従業員数について、どのように考えていますか。雇用形態別・職種別についてお答えください。(それぞれ1つだけ○)

(1) 雇用形態別

	増やす	現状維持	減らす	未定
	1	2	3	4

A 常用				
B 臨時・季節	1	2	3	4
C パートタイム	1	2	3	4
D 派遣・請負	1	2	3	4

(2) 職種別

	増やす	現状維持	減らす	未定
A 事務	1	2	3	4
B 専門・技術	1	2	3	4
C 販売・サービス	1	2	3	4
D 技能工	1	2	3	4
E 単純工	1	2	3	4

問12 **【問7で「1」(外国人従業員を活用している)に回答した事業所】** 事業所では、外国人従業員に対して、どのくらいの日本語能力を求めていますか。会話・読む・書く、それぞれにお答えください。

(1) 会話

1 工作上必要な日本語（専門用語を含む）を話せる	4 あいさつ、買い物ができる
2 工作上的の指示を理解できる	5 日本語を話せなくても問題ない
3 日常会話ができる	

(2) 読む

1 日本語の作業指示書（専門用語を含む）を読める	4 ひらがなを読める
2 漢字を読める	5 日本語を読めなくても問題ない
3 漢字を少し読める	

(3) 書く

1 業務日報・記録などを書ける	4 ひらがなを書ける
2 漢字を書ける	5 日本語を書けなくても問題ない
3 漢字を少し書ける	

問13 **【問7で「1」(外国人従業員を活用している)に回答した事業所】** 事業所で、外国人従業員を募集する方法は、以下のなかのどれにあたりますか。(いくつでも○)

a ハローワークなどの公的機関の紹介	f 従業員が友人・知人を紹介
b 民間の職業紹介機関の紹介	g 海外の斡旋業者の紹介
c 求人広告	h 自社担当者が海外で現地採用
d 教育機関の紹介	i (その他
e 従業員が家族・親族を紹介	具体的に :

問14 【問7で「1」(外国人従業員を活用している)に回答した事業所】 事業所の外国人従業員のうち、常用・パートタイム・技能実習生について、雇用保険・健康保険(健保組合・組合)・厚生年金の加入率についてお答えください。

常用			パートタイム			技能実習生		
雇用保険	健康保険	厚生保険	雇用保険	健康保険	厚生保険	雇用保険	健康保険	厚生保険
<input type="text"/>								
番号を記入			番号を記入			番号を記入		

1 加入なし	5 40%以上60%未満
2 10%未満	6 60%以上80%未満
3 10%以上20%未満	7 80%以上
4 30%以上40%未満	8 雇用していない

問15 【問7で「1」(外国人従業員を活用している)に回答した事業所】 事業所では、外国人従業員は、以下に示された福利厚生制度を利用できますか。(それぞれ1つだけ○)

	常用以外の 外国人従業員 も利用できる	常用の外国人 従業員のみ 利用できる	外国人従業員 は利用 できない	該当する 制度・施設 がない
A 社内互助制度	1	2	3	4
B 住居の斡旋	1	2	3	4
C 社宅・寄宿舎	1	2	3	4
D 家賃補助制度	1	2	3	4
E 資金貸付制度	1	2	3	4
F 福利厚生施設	1	2	3	4

問16 【問7で「1」(外国人従業員を活用している)に回答した事業所】 事業所では、過去1年間に、外国人従業員に対して、日本語習得に関する教育訓練、または、その補助を実施しましたか。(いくつでも○)

a 従業員による教育訓練を実施	d その他(具体的に :
b 社外の講師・日本語教育機関の教育訓練を実施	e 実施していないが、今後予定あり
c 日本語習得費用を補助	f 実施しておらず、今後予定なし

問17 【問7で「1」(外国人従業員を活用している)に回答した事業所】 事業所では、過去1年間に、外国人従業員に対して、日本語習得以外の教育訓練を実施しましたか。(いくつでも○)

a OJT を実施	e (その他
b OJT 以外の従業員による教育訓練を実施	具体的に :
c 社外の講師・教育機関の教育訓練を実施	f 実施していないが、今後予定している
d 教育訓練費用を補助した	g 実施しておらず、今後予定もない

問18 **【問7で「1」(外国人従業員を活用している)に回答した事業所】** 事業所では、現在、外国人従業員に対して、以下に示された取り組みを実施していますか。(それぞれ1つだけ○)

	実施している	進める予定あり 今後さらに	多少実施し、 今後さらに	多少実施しているが、 今後さらに進める予定なし	多少実施しているが、 今後実施予定あり	実施していないが、 今後実施予定あり	実施していません	今後予定なし
A 雇用対策法・労働基準法・派遣法などの法的遵守	1	2	3	4	5			
B 社会保険の加入状況の確認と加入の確認	1	2	3	4	5			
C 外国人従業員の技能向上や資格取得の支援	1	2	3	4	5			
D 母語による労働関係法令の周知	1	2	3	4	5			
E 日本での生活習慣に関する指導	1	2	3	4	5			
F 仕事や生活に関する相談対応	1	2	3	4	5			
G 派遣業者・請負業者に対する法令遵守の要請	1	2	3	4	5			
H 子どもの学校行事参加への配慮	1	2	3	4	5			
I 地域社会への参加機会の提供	1	2	3	4	5			

問19 **【問7で「1」(外国人従業員を活用している)に回答した事業所】** 過去1年間に、事業所で外国人従業員が、業務上、ケガをした事例はありましたか。(1つだけ○)

- | | |
|-----------------------|------|
| 1 あり、日本人従業員より事例が多い | ⇒問20 |
| 2 あり、日本人従業員より事例が多くはない | ⇒問20 |
| 3 なし | ⇒問22 |

問20 **【問20で「1」、または「2」(外国人従業員のケガあり)に回答した事業所】** 事業所で、外国人従業員がケガをした事例のおもな要因は、以下のどれにあたりますか。(いくつでも○)

- | | |
|---------------|-------------------|
| a 事業所の職場環境 | e 労働者の不注意・不慣れ |
| b 事業所の説明・研修不足 | f 日本人従業員との意思疎通の困難 |
| c 派遣先の説明・研修不足 | g (その他 |
| d 長時間作業 | 具体的に : |

問21 **【問20で「1」、または「2」(外国人従業員のケガあり)に回答した事業所】** 事業所で、外国人従業員のケガを再発防止するために、以下に示された取組みを実施しましたか。(いくつでも○)

- | | |
|---------------|-------------------------|
| a 職場環境の見直し | f 労働時間の見直し |
| b 研修の充実 | g 日本人従業員とのコミュニケーション機会増加 |
| c マニュアルの整備・充実 | h (その他 |
| d 外国語の書面配布・掲示 | 具体的に : |
| e 安全装置の整備 | i 再発防止策は実施していない |

問22 **【外国人従業員を活用しているすべての事業所】** 事業所で、外国人従業員を活用することは、以下のよ
うな好影響をあたえますか。現在、外国人従業員を活用していない場合は、活用していた当時についてお答
えください。(いくつでも○)

- | | |
|----------------------|------------------|
| a 稼働率を高められる | g 新規の業務に対応しやすくなる |
| b 業務料の増減に対応しやすくなる | h 製品・サービスの質が向上する |
| c 人件費を圧縮できる | i 海外取引に対応しやすくなる |
| d 勤労意欲の高い労働者を確保できる | j 〔その他 |
| e 日本人従業員は高度な業務に専念できる | 具体的に : |
| f 日本人従業員の労働時間を短縮できる | k 好影響はとくにない |

問23 **【外国人従業員を活用しているすべての事業所】** 事業所で、外国人従業員を活用することは、以下のよ
うな問題を生じさせますか。現在、外国人従業員を活用していない場合は、活用していた当時についてお答
えください。(いくつでも○)

- | | |
|----------------|---------------------------|
| a 稼働率が低下する | h 日本人従業員との感情的対立が生じやす
い |
| b 遅刻や欠勤が多い | i 取引先や顧客から理解がえられない |
| c 賃金に関する不満が多い | j 地域住民から理解が得られない |
| d 離職率が高い | k 〔その他 |
| e 勤労意欲が低い | 具体的に : |
| f 技能習得の意欲が低い | l 問題はとくにない |
| g 細かい指示が伝わりにくい | |

問24 **【外国人従業員を活用しているすべての事業所】** 事業所で、外国人従業員を活用することは、以下のよ
うな問題を生じさせますか。現在、外国人従業員を活用していない場合は、活用していた当時についてお答
えください。(いくつでも○)

- | | |
|----------------|---------------------------|
| a 稼働率が低下する | h 日本人従業員との感情的対立が生じやす
い |
| b 遅刻や欠勤が多い | i 取引先や顧客から理解がえられない |
| c 賃金に関する不満が多い | j 地域住民から理解が得られない |
| d 離職率が高い | k 〔その他 |
| e 勤労意欲が低い | 具体的に : |
| f 技能習得の意欲が低い | l 問題はとくにない |
| g 細かい指示が伝わりにくい | |

松本市の政策や取り組みについておたずねします。

問25 **【すべての事業所】** 外国人労働者の受け入れに関して、松本市の政策として、以下の取組みは必要だと
思いますか。それとも、必要だと思いませんか。(必要だと思うものをいくつでも○)

- | |
|---|
| a 外国人住民が多く利用する窓口にて、外国語で対応できる職員を配置する |
| b 松本市に転入する外国人に、日本の生活ルールや習慣、文化の違いなどを周知する |
| c 夜間・休日にも利用できる、成人向け日本語教室を設置する |
| d 働く外国人に、労働者として保障されている権利について多言語で知らせる |

- e 大規模な病院には、多言語の医療通訳を置くことを義務づける
- f 企業の外国人向け日本語教育に対する補助制度を創設する
- g 外国人の雇用に関する事業所向け法律相談会を実施する
- h

{	その他	}
{	具体的に：	}
- i 政策としての取り組みは必要ない

問26 松本市では、文化や習慣の違いを越えて、外国籍住民を含むすべての人が暮らしやすい地域づくりを目指して、地域住民、事業所、支援団体、行政機関の連携を進めたいと考えております。事業所として、こうした取り組みに参加したいと思いませんか。それとも参加したいと思いませんか。(ひとつだけ○)

- | | |
|---------------------|------------------------|
| 1 参加したい ⇒問 27 | 4 趣旨には賛同するが、参加するつもりはない |
| 2 条件次第では参加したい ⇒問 27 | 5 趣旨に賛同できず、参加するつもりはない |
| 3 どちらともいえない | 6 その他 {具体的に： |

問27 **【問 26 で「1」、または「2」(松本市の取り組みに参加意向あり)に回答した事業所】** 差し支えなければ、以下についてお答えください。

企業名

担当部門

—— 長い間ご協力ありがとうございました ——

はじめに戻ってご記入漏れや書き間違いがないかどうか、ご確認くださいますようお願い申し上げます。
本調査へのご協力に心から感謝申し上げます。